

HT630 ハンディターミナル 製品紹介



www.unitech-japan.co.jp

HT630のマーケット



小売業・倉庫



工場・運輸



スーパーマーケット



HT630 はいかなる場所
でも作業の効率化のお役
に立ちます



目次



- 概要
- 特徴
- アクセサリ
- マニュアル
- プログラミングツール

概要



- HT630 – 2007.5月発売
- PT630/PT630Dの後継機種 – 全世界で10万台以上の納入実績
- HT630 – 多くのシステムで利用可能な小型、軽量、頑丈なDOSベースのターミナル
- HT630 の主なマーケット – 運輸、小売業における在庫管理、メーター読み取り、ファクトリオートメーション
- HT630 はお求め易い価格で提供



特徴





自己発光キーボード、
暗い場所では自動
的に光る

IP54 防塵・完全
防水

1.2 m 高からコ
ンクリート床へ
の落下に耐える

大型LCD: 128x64
ピクセル
16x8 行
12x4 行
8 x 4行(日本語)

スマートキーボード: 英文
字, 数字, または特殊文字
の入力が可能


物理的な仕様



仕様	
寸法:	165mm x 60mm x 35mm
重量:	230g
耐落下:	1.2M 高からコンクリート床
ディスプレイ:	128 x 64 ピクセル; 16x8 文字、または 12x4 文字 4 x 8文字(日本語)
バッテリー:	メインバッテリー: 3.6V 900mAH 充電式リチウムイオンバッテリー バックアップ: 3.6V/120mAH 充電式リチウムバッテリー
防水・防塵:	ICE 規格 IP54
動作温度範囲:	-5~50
保存温度範囲	-20~70
湿度:	5% から 95% RH ; 結露ないこと
耐静電気 (ESD)	4 KV 接触放電 8 KV 気中放電
ディスプレイバックライト:	あり
色	濃紺
キーボード:	26 英数キー + スキャントリガ、自己発光

性能仕様		unitech unitech electronics co., ltd.
性能		
CPU:	RISC CPU, 80MHz	
オペレーティングシステム:	DOS 互換	
メモリ:	512KB/2.5MB/4.5MB/8.5MB	
Flash ROM:	256KB	
アプリケーション開発:	C 言語, Turbo C, Visual C, JobGen plus (Window ベースのプログラムジェネレータ), FormCaching (内蔵のプログラムジェネレータ)	
通信:	RS232	
バッテリー稼働時間:	12 時間以上, 3 スキャン/秒の時	
バーコードシンボル:	JAN/UPC/EAN, Code 39, Interleave 2 of 5, CODABAR, MSI, Code 128, Code 93, Code 32, China Postal Code	
ブザー:	あり, 70 dB以上	
LED:	読み取り状態表示, 2色(赤/緑)	


アクセサリ		unitech unitech electronics co., ltd.
モデル	機能	
PT063D-1	RS232 通信/充電クレードル	
PT063D-3	Modem 通信/充電クレードル	
PT063D-4	Ethernet 通信/充電クレードル	




通信

充電

電源



RS232 ポート



Modem/Ethernet

アクセサリ



通信ケーブル



電源アダプタ



Li-ion バッテリー

マニュアル



HT630 ユーザマニュアル

- HT630の基本的な操作方法を説明

HT630 Technical Binder

- プログラミングツール、APIと設定方法を詳しく説明

プログラミングツール



- 内蔵のプログラムジェネレーター—Formcaching
- データタイプ、データフィールド等の定義が可能
- Jobgen Plus — HT630用のWindows ベースアプリケーションジェネレータ
- ポイントアンドクリック、メニュー形式のプログラミング.
- 独自の“C”言語プログラム追加が可能
- 100以上の組み込み関数
- C言語で開発したプログラムと互換性

HT630 製品概要 “正面”





バッテリードア固定ネジ

バッテリードア

ハンドストラップホルダ



RS232 ミニコネクタ

キーパッド

27 キー：
データ入力 - 3 モード
F1~F8をサポート



- ✓ 数字モード
- ✓ 英字モード
- ✓ コマンドモード